

## 妊産婦や乳幼児が安心して過ごせるために 静岡県助産師会と災害時協力協定を締結

- 協定締結により、災害時における妊産婦及び乳幼児の健康状態の早期把握や安心できる環境下での出産や育児支援などで連携。市保健師と助産師による妊産婦等の心身の健康を守るための取り組みを展開。
- 助産師の市の防災訓練への参加や相互の情報共有なども促進。
- 災害時には、救護所、避難所、家庭、助産所等で磐田地区及び掛川地区助産師会会員が中心となり活動。不足する場合には、県内他地区助産師会会員が応援。

### 協定名

「災害時等における袋井市と一般社団法人静岡県助産師会との協力に関する協定」

### 協定の内容

一般社団法人静岡県助産師会は、災害時に市からの要請に基づき次の活動を行う。

- (1) 活動の対象 妊産婦及び乳幼児
- (2) 活動の内容 健康管理、健康相談  
医療機関への搬送の要否の決定  
搬送困難な妊産婦等への処置 など
- (3) 活動の場所 救護所、避難所、家庭、助産所 など

#### 一般社団法人静岡県助産師会

昭和 3 年に静岡産婆会として発足し、活動を開始。

平成 24 年度から「一般社団法人 静岡県助産師会」へ移行。

10 地区で構成され、現在、255 人の助産師が所属。